

「公報いたる」
たかひは永久にやみぬと
たかひに亡せし子に告げ
すべあらめやも
(「倭をくなく」)
釈 遼空

国学院大学

令和2年7月20日(月) 定期号(毎月20日発行) 1部20円
【発行】国学院大学 【編集】総合企画部広報課 〒150-8440 東京都渋谷区東四丁目 【電話】03(5466)0130 【FAX】03(5466)0528

祭 儀

■ 月次祭 8月3日(月) 午前10時 神殿

■ 月次祭 9月1日(火) 午前10時 神殿



楽しもう国大ライフ! 私たちの部会・サークル・研究会

新型コロナウイルスの感染拡大で東京五輪・パラリンピックが1年延期になるなどスポーツ活動、文化活動は世界的に大きな影響が出ている。大学の課外活動も例外ではなく、3月以来多くの定期戦や大会が中止や延期に。

そうした中、国学院大学学生部は公認部会に対して7月8日、感染リスクに十分配慮された活動計画をもとに、学生部が示す指針を遵守できる部会に限って活動許可の申請を受け付けることを発表し、活動再開に一步踏み出した。

日常が戻るのはいつになるのか。感染者数の推移が首都圏を中心に再び増加傾向にあるなど、「ウィズコロナ」の生活は長期化が予想される。そうし

た中でもプロ野球やサッカーJリーグなどのスポーツイベントが始まり、文化活動でも再開の動きが相次いでいる。人間の営みの中で「好きなもの」に打ち込む時間は決して欠くことはできない。ましてや、同好の士が集うとなればなおさらではないか。

本号では、5月号から掲載してきた緊急企画を拡大させ「楽しもう国大ライフ! 私たちの部会・サークル・研究会」と銘打って一挙に28団体を紹介する。本学で活動する公認部会は約200団体に上る。企画の趣旨に賛同してくれた多数の部会のメッセージから、あなたの打ち込みたい何かを探してもらいたい。

【4～8面に関連記事】



みはるかすもの

「両陛下は、平成の早い時期から、ご朝食後お忙しい日程が始まる前の短時間、お二人と一緒に一冊の本を交互に音読されることを習慣とされてきましたが、今もお続けられています(宮内庁HPから引用)」

▼上皇陛下のお誕生日にあたって昨年12月に宮内庁から公表されたご近況のなかで紹介された一冊がある。折口信夫に師事し、文化勲章も受章した評論家・山本健吉の『ことばの歳時記』(角川ソフィア文庫)である

▼その本は春夏秋冬と新年を彩る季節のことばを、名句や名歌とともに紹介する。芭蕉の名句(五月雨を／集めて早し／最上川)などとともに、夏の章には雨にちなんだ話題

も並ぶ。「概して、日本の雨の情緒は繊細である。(略)連日連夜の豪快な雨の描写になると、日本の文学作品には描かれていない」と筆者は雨の文学を語る▼日本の文学作品に描かれていないような豪雨の傷痕が、連日連夜テレビの画面に映し出される。茶色く濁り大蛇のように暴れる球磨川や飛騨川に情緒など微塵も感じられず、心苦しさが胸に去来する。よもや前号で触れたJR肥薩線の鉄路が見るも無残に流されるさまを目の当たりにするとは、誰が想像できただろう▼(時により／過ぐれば民の／嘆きなり／八大竜王／雨やめたまへ)と詠んだのは、鎌倉幕府3代将軍の源実朝。金槐和歌集に残る一首である。八大竜王ばかりでない。天を拝し、地を拝し、天変地異が鎮まり、悪疫が退散することを願うばかりだ。

「令和2年7月豪雨」で被災された皆さまへ

「令和2年7月豪雨」により被災された皆さまに、衷心よりお見舞いを申し上げます。

本学学生のご家族をはじめ、卒業生、関係者の皆さま、罹災者の方々の生活が一日も早く平常に復するよう、本学としてできる限りの支援を行う所存です。

令和2年7月20日 国学院大学

就活、コロナで様変わり

令和元年度卒 就職率は96・3%

今春、国学院大学を卒業した学生の就職率は96・3%と引き続き高い水準を維持した。公務員・教員への就職状況はほぼ例年並み。公務員は国家・地方合わせて121人。高校、中学校、小学校、幼稚園、保育園、特別支援学校を合わせた教員就職者は233人となった。このうち、各自自治体による教員採用試験に合格し、公立小、中、高の正規採用となった新卒卒業生は91人だった。幼稚園・保育園・認定こども園への就職では、23人が公立園に採用された。

神社関係では、148人の神職資格取得者のうち、98人が神社界(実家が奉仕する神社を含む)に進んだ。

令和3年春卒の就職活動では、新型コロナウイルス感染拡大によって世界経済の先行きに不安が広がっていることから採用を抑制する動きが広がっている。接触を避けるため多くの企業がオンライン面接を実施するなど様変わりし、現時点では内定獲得状況が見えにくい状況となっている。公務員試験や教員採用試験でも、一部の官庁・自治体で試験内容や日程の変更などが見られる。

本学ではキャリアサポート課、教職センター、たまブラザー事務課、神道研修事務課が、現状に対応した就職支援講座の増設など対応に追われている。【2面に関連記事】

令和元年度業種別内訳

サービス	26%
商社・小売	18%
教育	12%
メーカー	8%
金融	7%
公務員	6%
運輸・通信	5%
不動産・非営利・神職・建設	4%
マスコミ	2%

夏越の大祓を執行

夏越の大祓が6月30日、雨天のため祭式教室で執行された。佐柳正三理事長をはじめ役教職員が感染症対策のためマスクを着用して参列。知らず知らずのうちに心身に積もる半年間の罪穢れをお祓いした。



オンラインで進学相談会 大学院が初の試み

新型コロナウイルスの影響で、対面式のイベント実施が難しい中、大学院は6月27日、Zoomを使ったウェブ進学相談会を初めて開催した。

冒頭、根岸茂夫大学院委員長は「今年度の入学者選抜は従来の方法と大きく変えているので、注意して説明を聞いてもらいたい。多くの人に大学院進学に挑戦してほしい」とカメラの向こうの進学希望者に語り掛けた。

その後、研究科（専攻、コース）に分かれて説明と相談会が行われ、事前に申し込みをした130人ほどの参加者が、それぞれの志望する専攻コースの教員の説明に耳を傾けた。



法学部 弱点克服を手助け フェローのオンライン面談が人気

法学部は、授業や教科書の不明点の相談に応じ、答案やレポートの書き方を個別に指導する教育スタッフ「フェロー」が学修支援を行っている。月曜から金曜まで毎日2人のフェローが、通常は対面式で面談をするが、今年度はオンライン授業に合わせて、Zoomを使ったオンライン面談に当たっている。



法学部FD委員・宮内靖彦教授は「各授業では課題が多く出ている。レポートの書き方などの相談が日によっては30件を超え、フェローは大忙し」と話す。

月・木曜日を担当する大塚雄祐さん＝写真＝は、例年と異なる環境でのサポートに「専門科目の課題が増える3年生の面談が多く、学修の仕方が分からない1年生の利用もある。授業理解に不安を持つ学生からの需要は高まっている」と手応えを感じている。一方で「(対面式に比べて) 理解しているかの空気感が分かりにくい」とし「勉強に必要な資料が整わないなど学修環境が人によって異なる。いつも以上に丁寧なアドバイスが必要」と話した。

フェローによるオンライン面談は、法学・政治学を勉強しているすべての在学生在が利用可能で、予約制。予約方法などの問い合わせは、法学部資料室(☎03・5466・0304)へ。

コロナ禍の就活

学生に危機感

オンラインをフル活用

新型コロナウイルスの感染拡大で就職活動の状況は大きく変化している。志望別に現在の状況と国学院大学の支援策を紹介する。

〈一般企業〉サービス業や運輸業、旅行業などの業種で、一部の企業がコロナ禍の影響を受けて採用を見合わせている。一方、企業説明会や面接をオンラインで行い採用活動を進める企業も多く、業種により対応の違いが見られる。

キャリアサポート課では、緊急事態宣言解除前の5月上旬からビデオ会議アプリ「Zoom(ズーム)」などオンラインで各種就職支援ガイダンスを実施。また、前期中に実施した「就活リスタート講座」には155人の申し込みがあり、多くの学生が例年とは異なる就活環境に不安を持っていることがうかがえる。今後オンラインでの説明会や面接などの企業側の対応は続くと考えられ、新たな選考形式に対応できるよう各種講座の内容を更新していく。

コロナ禍の就活では、早期からインターンシップに参加した学生とそうでない学生の二極化が進んだ。3年生以下の学生には、支援のオンライン化に力を入れるほか、今後さらにインターンシップの重要性を発信し早期活動開始を促す。

始を促す。

〈公務員〉一部の自治体が採用試験の日程を変更したことを受け、支援イベントの日程をずらし効果的な時期の実施を計画している。通常の支援イベントをウェブ上で実施するほか、例年より2次試験直前の面接練習会の回数を増やすなど、手厚い支援を継続する。今後、景気悪化により雇用の安定する公務員への人気が集中し、試験倍率の大幅増が予想される。本学は、学生が効果的に学べるよう、各公務員予備校との連携を一層強化していく。

〈教員〉教員採用試験では、一部の自治体が日程短縮、集団面接や模擬授業の中止など試験内容の変更を発表。教育実習の実施時期が先送りになった学生も多く、現役生にとっては経験不足が面接の受け答えに影響を及ぼすことが懸念される。幼稚園実習も実施が後期に延期された。

教職センターでは「出願書類添削指導」を今年度は無料で実施。たまプラーザ事務課でも、ウェブ面接指導、郵送による小論文指導を実施している。このほか、多くの学生が教員採用試験対策模試の自宅受験、オンデマンド講座を利用している。

3年生向けの対策講座は後期に集中して実施。コロナ禍の第2波も考慮し、オンライン指導を導入するほか、自主学習でも十分な成果が得られるよう教材の充実を図る。



ライブ配信された「グループディスカッション&面接対策講座」を多くの学生が聴講した

〈神職〉各神社からの求人状況は例年並み。一方、県境をまたぐ移動の自粛が続いたため神社訪問ができず、先輩神職から話を聞く機会が減ってしまったという。神道研修事務課は、希望者が自宅から閲覧できるよう奉職求人票をデータ化したほか、直接相談できない不便を電子メールや電話、Zoomによる面談で解消している。

国学院大学渋谷キャンパス正門左手の木立には桑原芳樹の顕彰碑が建っている。桑原は文久元(1861)年、現在の福岡県に生まれた。明治7(1874)年、生家近くの宗像神社に出仕を始める。そこで伊藤直江の感化を受けて国学への関心を強くし、15年に皇典講究所に入り松野英雄の知遇を得る。卒業して山形県皇典講究分所教授となり、23年に国学院に転じた後、神職として浅間神社、三島神社、神宮、大神神社、檀原神宮で務め、本学離職後は賀茂別雷神社と熱田神宮で奉仕した。各社で境内整備などに尽力し、中でも檀原神宮の境内拡張・整備を牽引して名望を集める。国学院と神宮司庁では『古事類苑』編纂を事務の面で支え、完成へと導いた。

明治・大正・昭和を生きた先人秘話

勇往邁進の気力の人・桑原芳樹

大正6(1917)年に皇典講究所幹事長となり、専務理事として昭和4(1929)年まで在職。この期間は大学令認可による大学昇格、12年に渋谷移転を果たすなど本学の発展期といえる。この発展を桑原は事務と経営面で支え、日本各地に赴き寄付金を募った。学問や教育関係では、学生寮「有為寮」設置や『古事記』独訳を目指した木下祝夫への留学支援、「神ながらの道普及会」の発起人となり寛克彦

『神ながらの道』を刊行している。とりわけ力を入れたのが国法科設置に向けた活動である。桑原は後年、「国学院大学も国学開発の為に建った最高学府であるから、これを立派な大学にすることは、即ち国学の進歩発達を助ける所以である……純正の大学に昇格せしめんが為に努力もし、又之に国法科を併置して完全なる國學院たらしめんとして奔走



国学院設立から130年、大学令認可による大学昇格から100年の節目である今年は、改めて桑原ら先人の業績を顕彰する好機としたい。

研究開発推進機構助教 半田電介

院友会 緊急修学支援に寄付金

国学院大学の卒業生によって組織される国学院大学院友会から、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急修学支援費を目的として本学に寄付が贈られ、その目録の贈呈式が7月2日に行われた。吉田茂穂同会会長から針本正行学長に目録が手渡された＝写真。

吉田会長は「学生の支援に役立てていただきたい」と話すと、針本学長は「困窮する学生のために資したい」と謝辞を述べた。



博物館 感染対策を講じ再開

新型コロナウイルスの感染拡大を受け4月8日から休館となっていた国学院大学博物館は、7月2日から展示を再開した。拡大防止の必要な対策を講じるため、原則、木、金、土曜日の正午から午後4時までの短縮開館となる。約3カ月ぶりの再開となった2日、エントランスには検温や入館者カードを記入するコーナーが設けられ、館内は一方通行で見学ができるよう床に矢印が置かれた。

16日には企画展「モノで読む古事記」が開幕。歴史とも物語ともいわれる『古事記』を、考古学的史料である「モノ」から読み解く。博物館のYouTube公式チャンネル「Online Museum」でも同展の関連映像を公開する。

若木育成会 役員会、総会 書面審議で承認

在学生の保護者などで組織される国学院大学若木育成会は新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、4、5月に予定されていた本部役員会、本部総会をそれぞれ中止。書面で審議を行い承認された。

今年度の事業計画では、新型コロナウイルスの感染拡大にできる限り対応することを基本方針とし、今後大規模感染症などが発生した場合に大学の修学支援への助成を柔軟に行えるよう「特定感染症等学生支援助成金」の予算を新たに創設。例年実施されている支部の集いは、支部総会を書面審議とし、会場を設けて行う大学との懇談を中止し、個別相談を10月以降に遠隔相談システムにより実施することとした。

今年は同会結成50周年にあたり、記念式典・祝賀会の開催が予定されていたが、令和3年に延期することとなった。

役員選出では、堀江久教会長が再任され、副会長に増田久美子氏（再任）と森伸一氏（新任）、会計監査に3氏を選出することが決まった。

新型コロナに負けるな 自分のできることをやる

吉岡 志武貴（卒業生、20代）

今は見えないトンネルを走っている状態でしょう。周りもそうです。誰しもが同じ状況に置かれています。その中で、自分のできることをやる。勉強でも散歩でも気分転換も。お家の中で何も使わず考えず、ただただ外を眺めるのも、ストレス解消のひとつです。

知識・知恵を蓄えよう！

阿部 大介（卒業生、30代）

新入生をはじめ学生の皆さん、不安な気持ちでいっぱいですね。この時期にぜひ『LIFE SHIFT』（東洋経済新報社）か『The Third Door』（同）を読んでみてください。今後、ご自身がどのような人生を送りたいかを考えるきっかけをくれるはずです。この時期に知識・知恵を蓄えよう！



「日本文学演習Ⅱ・Ⅲ」の受講生13人とビデオ会議アプリ「Zoom（ズーム）」で向き合う針本学長。授業開始直前、「みんなが集まってくれるかが毎回不安」とボツリ。毎回、宿題の『元永本古今和歌集』影印本の翻字、翻刻の答え合わせをした後に、受講生が2人ずつ発表、質疑応答をする。前日までに発表資料を共有することで「予習を全員でできるようになりました」と語った。

針本正行学長
（文学部教授）

高山真琴
人間開発学部教授

小学校の音楽科教育について学ぶ「音楽基礎指導法」。講義、ピアノ演奏、撮影機器やパソコン操作も1人で行い授業を収録。その映像を配信するオンデマンド方式で授業を続ける。「一度だけ（リアルタイムの）オンライン授業を行いました（リ）が、時差があるやり取りに大苦戦。実技系科目であっても、オンデマンドでできる授業を考えよう」と、今日に至っています」

小林宣彦
神道文化学部准教授

神社有職故実と衣紋法を、実践を交えて学ぶ「神社祭祀演習ⅢA」を担当する他の教員と一緒に衣冠の著装を解説する動画を作成中。所作を細かく確認し、カメラの角度も頻繁に変えるなど分かりやすく伝える工夫をして撮影が進められた。使用する装束に縦横を示すテープを張り付ける工夫もオンラインならでは。

宮内靖彦法学部教授

国際法が専門の宮内教授は、講義形式の授業はオンデマンド配信、演習はオンラインで自宅から授業を行う。遠隔授業によって感じる変化は、質問数が激増、それも授業内容を踏まえた質問が増えたことだという。「（学生たちは）1人でディスプレイに向かって学ぶ中で、余計な情報を捨象し、期せずして集中できているのかも」とのこと。

長期休暇の過ごし方

「人間教育のすゝめ」

今年には多くの大学で、過去に経験のないオンライン授業となりました。本学が目指す、議論し合う対面型授業とは異なる形態となりました。それゆえに、今年の夏休暇は、「学び」の課題が、これまで以上にあります。それは、体験的相互交流による学びです。「学問のすゝめ」に倣えば、「人間教育のすゝめ」と言えるでしょう。人と人との交流に依る、正に「人間教育」です。オンライン授業では、何よりも学生同士の交流に依る学びが不在です。

教師による座学も大切な学びですが、大学の場合、学生同士の交流から学ぶことも少なくないのです。授業外での体験的な学びを特に「潜在的カリキュラム」と言います。教員としても座学の講義ではない、別の意味での学びを期待します。それは、座学の「知る」学びに対して体験を通しての「識る」学びです。「知識」は、大きく2つに大別することができ、座学を通して得られる頭で知る知識と、体験活動を通して得られる心で識る知識です。

前者の知識理解に対して、後者は共感的理解と類別されます。後者は、諸事象に対して、寄り添いたいという心で、体験活動を通して、諸事象を理解しようとする体験的な理解です。長期休暇中は、知識理解から共感的理解の次元へと上げてほしいのです。大手の工場でアルバイトをした学生が次のような話をしてくれました。彼は孫請け会社からの派遣労働者です。昼ご飯も他の労働者と一緒に地べたです。地べたで食べている彼らの前を、女性社員は駆け抜けるようにしてビルの中に消えていきます。社会学で学んだ「ブルーカラーとホ



ワイトカラー」の概念の実際を、体験的に識ったとのことでした。ボランティア活動では、作業所のボランティア体験から、人間の真の尊厳を学んだ学生もいました。暑い中でも農作業に頑張る障がい者の人たちに敬服したのである対象に対して、頭で知るだけではなく、心で識ること。それを学べるのも夏休暇なのです。「人間教育」に依って、批判力、少なくとも複眼で物事を見る力も養われます。また、予測不能な将来に対処するための課題などを見つける力も育ちます。どんな貴重な体験を積んで、彼らが大学に戻ってくるか、楽しみです。

近くて遠い？ 遠くて近い？ そんな親の気持ちや子どもの気持ちと一緒に考えませんか？ 新富名誉教授による子育てエッセイを隔月でお届けしています。読者の感想や新富名誉教授への質問をお待ちしています。

試行錯誤の遠隔授業 先生たちの声

5月から始まったオンライン授業。教員たちは試行錯誤の中、通常以上の熱量で日々の授業に取り組む。その姿を追った。



名誉教授 新富 康央

しんとみ・やすひさ
学校法人国学院大学特別参事。
人間開発学部初代学部長、専門
は教育社会学、人間発達学。新しい時代の子育て論には定評。



奇術研究会

令和元年度末に結成以来、大道芸・ストリートパフォーマンスに取り組み、地域や社会に貢献していくことを考えています。具体的にはジャグリングやマジック、占い・催眠術などです。未経験者が多いということもあり、今はメンバーの数がレクチャーとしてパフォーマンスを教えています。夏には合宿、若木祭ではパフォーマンスカフェをやっていると考えています（新型コロナウイルスなどの影響で変更もあり得ますが……）。

ココが自慢 個性的なメンバーも多く、硬くならずに楽しめます。初心者・経験者問わず歓迎します！

【構成】2年1人、3年11人、4年1人
【活動場所】【渋谷】AMC1階、空き教室（たまプラーザも予定）
【Twitter】@KGU_esectore



国際協力サークル～優志～

春と夏の長期休暇に2～3週間カンボジアに滞在して、小学校で子どもたちと石鹸作り、村でゴミ拾い、寄贈した井戸に関するインタビューなどを行っています。夏の渡航はちょっとした観光付きです。国内では、生協と協力して海外料理のメニューを提供し、売上金の一部を里子支援にあてる「Asian Food」企画や、カンボジアでの体験を高校生たちに伝える訪問授業なども行っています。

ココが自慢 なんといってもカンボジアへ行けること！ 体験することすべてが非日常で、大変ですがとてもやりがいがあります。

【構成】2年12人、3年8人、4年0人
【活動場所】学内、カンボジア（春、夏の長期休み）
【Twitter】@yushi1222 【Instagram】@yushi_1222



書道研究会

書道研究会は総勢42人の会員が自由に書技術を高め合う場として活動しています。展覧会や学祭を学生の力でつくり上げたり、合宿で朝から晩まで練習したりと書道を通じて会員の仲間と仲良くなれるのはもちろんのこと、他大学の方との交流も広く行っています！ 充実した活動内容で、学生生活が楽しくなること間違いなし。初心者の方、経験者の方、書道をしたいという気持ちのある方など大歓迎です！ 入会お待ちしております！！

ココが自慢 東京学生書道連盟に加盟する9大学の1校です。

【構成】2年12人、3年20人、4年10人
【活動場所】【渋谷】若木会館113号室
【Twitter】@kokugakushoken



教師研究サークルCandY

普段の活動では、メンバーが企画を持ち寄り、プレゼンテーション能力や企画製作のノウハウを高めていくなどの活動を行っています。学校外の活動として他大学のサークルと協力し、子ども向けの科学イベントの運営、参加をさせていただいています。夏と冬の長期休みではサークルメンバーの親睦を深めるための合宿を行っています。不定期の調理実習やクリスマス会など楽しいイベントも行っています。

ココが自慢 メンバーのほとんどが教員を目指しているため、同じ目標を持つ人と高め合うことができます。

【構成】2年2人、3年4人、4年5人
【活動場所】【たま】ゼミ室 【Twitter】@CandY_tamapla
【Instagram】teacher.study_candy



体育連合会自動車部

私たち自動車部は、車を使う競技「モータースポーツ」に参戦している部活です。全日本学生自動車連盟に所属して、全関東学生ジムカーナ選手権に毎年出場しています。相模原市にある大学のグラウンドで車両の整備を行い、学外のサーキット場で、大会に向けた練習走行をしています。活動日は主に日曜日（月に2、3日）です。部員が少なく、先輩、後輩関係なく、アットホームな雰囲気、楽しく活動しています。

ココが自慢 年始に開催される陸上競技部の箱根駅伝の応援サポートを、活動の一環として自動車部で行っています。

【構成】2年0人、3年1人、4年3人
【活動場所】相模原グラウンド、サーキット場
【HP】<https://kokugakuac.wixsite.com/kuac117/blank-7>
【Twitter】@KUAC117 【Instagram】@KAC_117



MOTOR SPORTS

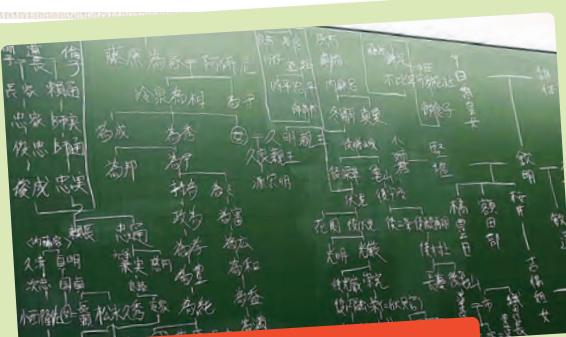


森木会

森木会は岩手県紫波町で森林の整備に必要な間伐作業を体験する「間伐ツアー」を実施しています。国学院大学と紫波町は地域連携協定を結んでおり、間伐ツアーは今まで16回開催された恒例行事です。間伐ツアーの他にも新宿御苑や筑波山へのお出かけなどメンバーの親睦を深める活動をしており、渋谷・たまプラーザ両方の学生が参加しています。

ココが自慢 鉋や鋸を持って森に入り、自分の力で木を切り倒す経験や岩手のおいしい食べ物が自慢です。

【構成】2年4人、3年7人、4年5人
【活動場所】【渋谷】120周年記念1号館4階
【Twitter】@yamaniikou48



系図研究会

家譜を含む系図史料の活字化とデータ化、家系調査の方法の研究やその手伝い、系図に関連する諸分野に触れることなどを会全体の活動とし、個人の活動として1人1氏族とまたは王室・帝室を選んで系図を調べ、家の歴史・人物とともに機関誌にまとめて若木祭で頒布します。たまに系図に関わる映像を鑑賞したり、年1回合宿を行ったりするかもしれません（不確定）。

ココが自慢 系図をメインで扱うサークルはここ以外にありません！ ぜひ一緒に活動しましょう！

【構成】2年4人、3年1人、4年8人
【活動場所】【渋谷】 【Twitter】@kgu_Kz_ken



シミュレーションゲーム研究会 (KGMG)

私たちは第二次世界大戦をテーマにした、ウォーゲーム（戦略系ボードゲーム）をプレーするサークルであり、水曜と土曜に活動しています。ウォーゲームの魅力は、対戦ゲームとして楽しむ一方で歴史を体験し「あの戦いに勝つ」などのifを実現でき、ボードゲーム好き、歴史好きも楽しめるサークルです。また私たちの活動の集大成として11月には「若木祭」にて3日間かけてゲームをプレーしており、来場者の関心を集めています。

ココが自慢 KGMGは今年で40年目に入るサークルで、ウォーゲームを全国で一番多く種類を持っていると思います。

【構成】2年3人、3年5人、4年1人
【活動場所】部室などを保有していないので、活動ごとにTwitterで活動場所を発信しています
【Twitter】@KGMG_PR
【HP】<https://kgmcblog.exblog.jp/>



スポーツ研究会

月に1～2回、主に日曜日を活動日にしています。フットサルやバスケットボール、ボウリングなどさまざまなスポーツをやっています。また毎年恒例、夏と冬には合宿もやります！ 男女や競技経験の有無に関係なく楽しく活動しています！ 楽しく運動したい人、さまざまなスポーツを楽しみたい人、運動不足を解消したい人、大学で新しい仲間を見つけた人は、ぜひスポーツ研究会に！！

ココが自慢 特定のスポーツではなく、たくさんのスポーツが楽しめる。長期休みには合宿あり。来られる時だけ参加でOK。

【構成】2年12人、3年34人、4年7人
【活動場所】学外の体育館など
【Twitter】@kokudaisuports

楽しむ国大ライフ！

私たちの部会・サークル・研究会

「課外活動が学生生活の醍醐味」と考える人も多いかもしれません。新たなチャレンジをしたいあなた、持っている力や興味を伸ばし極めたいあなたに、きっとびったりの部会、サークル、研究会を探してみませんか。K:DNA 1面では、鉄道や旅行という共通のキーワードを通じて「好き」な世界と共に楽しむ鉄道研究会の活動に密着。学生ならではの貴重な時間の使い方に触れます。



青葉雅楽会

雅楽で用いられる管楽器（笙・箏・龍笛）を中心に、毎週土曜日の稽古を通し日々研鑽を積んでいます。学内での行事や若木祭での演奏会、各地の神社での奏楽奉仕など、楽器と一緒にさまざまな経験を積むことができます。詳しくは青葉雅楽会の固定ツイートからご覧ください。

ココが自慢 講師の先生をお呼びしていて、本格的に練習することができます。雅楽を通して、今までにない経験を得られます。

【構成】2年21人、3年16人、4年（引退）18人
【活動場所】渋谷区立広尾中学校など
【Twitter】@aoba_gagakukai
【Instagram】@aoba_gagakukai



FLOWER



華道研修会

華道研修会は、渋谷キャンパスから徒歩1分の場所にある温故学会会館を借りて、月1回稽古（約2時間）をしています。お稽古は教科書を見ながら活けるので、初心者の方も安心して取り組みます。ちなみに部員全員、未経験からのスタートでした！ また私たちは若木祭での展示を年間の目標とし、活動に励んでいます。若木祭では大学内の和室で展示を行います、雰囲気抜群で毎年力が入ります。

ココが自慢 少人数のお稽古＋毎回家元に見てもらえるのが魅力です。やる気がある方はお花の先生の資格も取れますよ！

【構成】2年1人、3年2人、4年1人
【活動場所】温故学会会館 【Twitter】@kakkaken



体育連合会居合道部

居合道部は全日本大会優勝を目標として日々、稽古に励んでいます。居合道とは模擬刀を用いて型を演武することで、刀法や礼法などさまざまなことを稽古する武道です。年に数回真剣を用いた巻藁切りも行っています。一般の大会や学生のみので大会などさまざまな大会が行われ、全国各地の学生と交流する機会も多いです。普段は武道の礼儀はありながらも非常に仲良く、和気あいあいと活動しています。

ココが自慢 刀を扱えるところ。ほとんどの人が大学から始めるため、努力した分だけ成長していけること。

【構成】2年6人、3年5人、4年6人
【活動場所】【渋谷】アリーナなど 【たま】剣道場
【Twitter】@kokugakuinai 【Instagram】@kokudai_jai



観世会

当サークルは日本の伝統芸能「能」と触れあうことを目的として、能の流派の一つである観世流の謡と仕舞の稽古を行っています。月に1回ほどプロの能楽師の先生に稽古をつけてもらっています。

ココが自慢 部室（和室）に冷暖房・テレビ・冷蔵庫・電子レンジなど完備。プロの能楽師の指導を受けることができます。

【構成】2年4人、3年0人、4年4人
【活動場所】【渋谷】百周年記念館地下2階和室、若木会館102号室
【Twitter】@koku_kanze



神楽舞サークルみずゞ会

神楽舞サークルみずゞ会では、普段のお稽古で習得した舞を大学の行事や神社からいただく助勤の依頼などで奉仕することを目的に活動しています。中でも毎年10月に国学院大学で斎行される観月祭は会員にとって一大行事であり、晴れ舞台でもあります。当会では、豊栄舞、浦安舞、朝日舞の主に3つの舞の習得を目指しています。指導してくださる先生に学外から来ていただき一生懸命お稽古に励んでいます。

ココが自慢 きれいできらびやかな装束を着て舞う機会がありますよ！

【構成】2年11人、3年13人、4年0人
【活動場所】【渋谷】祭式教室
【Twitter】@Misuzu_kagura16



企画イベントサークルideed

「世の中を明るくするideaをカタチに、movementを起こす」を理念にイベントの企画・運営を行っています。年間を通じて行うイベントは主に3つあり、4月に新入生に向けてサークルの魅力を紹介する新歓イベント。学生をターゲットにした夏のスポーツイベント。そして1年間の集大成であるMiss&Misterコンテストです。学年・男女の分け隔てなく良い雰囲気の中でアイデアを出し合い日々、活動しています。

ココが自慢 イベントを通じ、成功という共通のゴールを目指す過程や当日に得られる達成感自分自身の財産になること。

【構成】2年55人、3年29人、4年23人
【活動場所】【渋谷】百周年記念講堂
【Twitter】@ineedideed 【Instagram】@ideed_kgu/
【Facebook】@ideed.misscontest
【HP】<https://www.ideed-kgu.com/>



TRADITION

楽しむ国大ライフ! 私たちの部会・サークル・研究会

たまブラーザLaboratory

主な活動は、近隣の小学生の親子を対象にした理科実験を行う「たまブラーザ宇宙の学校」プロジェクトの学生スタッフとして企画・運営・開催することです。昨年度のプログラムは熱気球、かきくろロケット、ブーメラン、紙飛行機カタパルトです。どうしたらうまく飛ぶのかな?と親子で一緒に考えながら実験をします。「共育フェスティバル」の企画・活動も行っています。さらに今年度、新たな活動ができたかと考えています。

ココが自慢 実験を通して子どもたちや保護者の方との接し方を体験できます。今年3月に設立したばかりのサークルです!

【構成】2年10人、3年13人、4年23人
【活動場所】【たま】102教室など
【Instagram】@uchuu_official



II部バスケットボール部

バスケットはしたいけど大学生活も楽しみたい! でも、サークルでは物足りない! という人たちの集まりです。練習は木曜日と土曜日で、大会の時期には日曜日も練習します。主に渋谷キャンパスの体育館で、1日2時間から3時間の練習をしています。監督やコーチがいないので、学生間程度練習しています。監督やコーチがいないので、学生同士で話し合いながら、試合に向けて活動しています。自分分は下手だから...なんて気がねする必要は全くありません!! マネージャーも大募集中です!

ココが自慢 部活もバイトも遊びも楽しみたい人にはぴったり!! 私たちと一緒に最高の大学生活を送りましょう。

【構成】2年7人、3年12人、4年8人
【活動場所】【渋谷】アリーナ
【Twitter】@kokugaku_nibu 【Instagram】@nibu_basu



ディズニーサークルHappiness

私たちの活動内容は月に1度または2カ月や長期休みに1回程度、ディズニーランドまたはディズニーシーへのインパを計画しています。また、月に1、2度学校内で集まってお話しや映画鑑賞会、クイズ大会などを行います。季節イベント(ハロウィンパーティーやクリスマスパーティー)も行う予定です。

ココが自慢 運営が堅実的で、なおかつとても自由度高いです! ディズニー好きの友達も増え、知識も蓄えられます!

【構成】2年31人、3年2人、4年1人
【活動場所】【渋谷】教室、学外(ディズニー)
【Twitter】@kokugaku_disney
【Instagram】@kokugaku_disney



体育連合会バレーボール部

私たちは女子4部・男子6部に所属していて、ともに昇格を目指しています。少人数のため、学年問わず仲良しです。近隣の大学との練習試合があり、女子部は夏と春に楽しい合宿があります。去年は新潟、淡路島に行きましたよ! 練習日数は週2~3と少ないですが、勉強やバイトとの両立もでき、大学生活がより充実したものになること間違いなしです。分からないことや体験・見学希望の方は、DMやメールなどでお気軽に連絡ください!

ココが自慢 運動もバイトもウズウズしているアナタ! 私たちとバレーを楽しみませんか? 体験だけでもお待ちしております!!

【構成】男子2年5人、女子2年3人、3年6人、4年3人
【活動場所】【渋谷】アリーナ【たま】体育館
【Twitter】@kokugakuin_vb
【Instagram】(女子部): @kokugakuin_gvb



投資研究会KISHU

連日ニュースで耳にする「日経平均株価」「年金問題」「金融緩和策」を正しく理解し説明できますか? KISHUではこうした経済の基礎知識を発展させ「投資」を軸に活動しています。昨年度は全国規模の株式投資コンテスト「名証株式投資コンテスト」で優勝、準優勝しました。もちろん全員が初心者という環境が当たり前です。「経済について知りたい」「お金持ちになるんだ!」そんな学生をお待ちしています!

ココが自慢 コンテスト、イベント多数出場。USIC(学生投資連合)所属。学生の力で金融に革命を起こしましょう!

【構成】2年6人、3年6人、4年3人
【活動場所】【渋谷】空き教室 【Twitter】@KISHU_KGU



美術研究会

美術研究会では年に2、3回開催する単独展示や、他大学との合同展、そして若木祭に向けて作品制作をしています。展示会への参加は自由です、他の部会・サークルとの掛けもちも大歓迎! また合宿も毎年行っています。美術研究会は学部学科問わず部員が多いので、きっと趣味の合う仲間ができますよ! 美術が好きで、制作意欲のある人はお気軽にお越しください!

ココが自慢 若木祭ではポスターや看板制作を毎年担当。充実感や当日の達成感がすごいです! 広いアトリエも自慢!

【構成】2年17人、3年18人、4年18人
【活動場所】【渋谷】若木会館108号室、百周年記念館 アトリエ【たま】5号館アトリエ 【Twitter】@kgu_bkn



フラメンコクラブ Rojos Pimientos

私たちフラメンコクラブは毎週火曜日と金曜日の午後6時から若木会館120号室前で活動しています。フラメンコをやったことがなくてももちろん大丈夫! 先生が優しく基礎から教えてください。夏は他大学と合同で合宿、秋は学祭公演、春には大きな舞台での発表とイベントは盛りだくさんです。踊りだけでなくカホンやギター、歌い手も大活躍できるサークルです。SNSでも情報を発信しているので、のぞいてみてください!

ココが自慢 毎週プロの先生に教えていただけます。他大学との交流も多く、友達がたくさんできます!

【構成】2年4人、3年4人、4年7人
【活動場所】【渋谷】若木会館120号室
【Twitter】@Rojospimientos
【Facebook】@vivaFlamencoRojospimientos



Music Frontiers

お花見、お月見、BBQ、合宿などのイベントやライブハウスを使用して定期的にライブ活動を行っています! 部員の半数以上は楽器初心者なので初心者大歓迎です!!

ココが自慢 人数の規模が軽音サークルの中でも最大級なのでたくさん友達ができますよ!

【構成】2年42人、3年30人、4年35人
【活動場所】【渋谷】若木会館地下2階
【Twitter】@musicfrontiers
【Instagram】@musicfrontiers_kgu



妖怪文化研究会

私たちの部会は妖怪についてお互いに話をする場所です。部員同士での情報交換はそれぞれの研究にも役立ちます。それだけでなく、創作活動もする予定です。妖怪のイラストを描くことも、自分たちの研究結果をまとめた部誌を作ることも、さまざまに幅広く活動していきます。実は、去年創設したことでまだぼやの部会なので、皆さんの好きなことできるはずですよ。

ココが自慢 妖怪を研究するサークルは日本全国探しても珍しいです! また、できたばかりなので好きなことができます!

【構成】2年9人、3年0人、4年1人
【活動場所】【渋谷】教室(詳細未定)



マンドリンクラブ

私たちは、11月に行われる定期演奏会と5月に行われる他大学との合同コンサートを目標に日々活動しています! また、夏休みと春休みの合宿や日々の練習で、学年の垣根なく、音楽を通して充実した学校生活を送ることができます! マンドリン初心者大歓迎です! 音楽知識がなくても先輩方が優しく丁寧に教えてくれます! ぜひサークルに遊びに来てください! ※ギターもあるよ^_^

ココが自慢 メンバーのほとんどは楽器未経験者です! 新しく音楽を始めようという先輩も多く加入しています!

【構成】2年7人、3年10人、4年8人
【活動場所】【たま】5号館【渋谷】共用室
【Twitter】@kokugaku_KMC



ラブライブ! 研究会

週に2回程度、教室を借りてライブ映像やアニメなど、「ラブライブ!」シリーズを中心に会員が好きな物や薦めたい物を鑑賞しています。年に1回会報誌を発行し、コミックマーケットなどのイベントに出展します。年度初めから社会情勢により活動も行いにくい状況になってはいますが、収束次第新しい活動も提案していきますので、「ラブライブ!」シリーズやその声優、アニメ・オタク文化が好きな方はぜひ当会に足を運んでください。

ココが自慢 コミケや同人イベントに出られます。「ラブライブ!」にとられず好きなアニメや声優などを布教できます。

【構成】2年6人、3年3人、4年7人
【活動場所】【渋谷】教室(場所は日によって変わる)
【Twitter】@kokudai_ai_ll



協力いただいた部会の皆さまに心からお礼申し上げます。本企画は来月以降も続きます。

i インフォダイジェスト

大学からのお知らせ

令和2年7月豪雨で被災された方へ

令和2年7月豪雨により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。災害救助法が適用された地域に主たる家計支持者が居住し、家計の急変によって学業生活に支障をきたすおそれのある学生は保証人(保護者等)と相談の上、各窓口までご相談ください。
被害対象地域については本学HPで確認してください。
▶学生生活課(☎03・5466・0145)
▶たまブラーザ事務課(☎045・904・7700)
▶大学院事務課(☎03・5466・0142)

学年暦の変更と夏季休暇中の事務休止日および事務取扱時間について

国学院大学は、前期期間試験を中止にするほか学年暦を一部変更します。詳細は次の通りです。
▶前期期間内試験(7月30日(木)~8月5日(水))を中止
▶補講日の追加=7月30日(木)~8月5日(水)
下記の期間、大学事務を一齐休止します。夏季休暇中の事務取扱時間については、大学HPで確認してください。
▶7月25日(土)~9月19日(土)の(土)・(日)・(祝)、8月11日(火)~21日(金)
▶令和2年度学生定期健康診断
新型コロナウイルス感染拡大の影響で延期していた健康診断を実施します。混雑回避のための人数制限、受付での

…在学生 …保護者 …卒業生 …一般 …受験生
内容 日にち 時間 場所 対象 申し込み 料金 問い合わせ

第4回古事記アートコンテスト

国学院大学古事記学センターでは、一般財団法人神道文化会との共催で「第4回古事記アートコンテスト」を開催します。「高校生」「大学生」の2部門で、「古事記」に関する絵画・イラストを募集します。
【応募締切】11月30日(月)(当日消印有効)
【応募条件】▶高校生部門は全国の高校在籍者、大学生部門は全国の大学・短大・専門

学校・大学院在籍者であること
▶作品は自作未発表のもので1人1点とし、A1サイズ(594×841 $\frac{1}{2}$)以下でPC・手描きは問いません

【応募方法】詳細は古事記学センターHP(<http://kijiki.kokugakuin.ac.jp/>)で確認してください。
国高校生新聞社 第4回古事記アートコンテスト係(☎042・724・2750、☎042・724・2860、☎contest2020@scslpa.jp)

来場型ホームカミングデーの中止について

例年国学院大学では、多数の院友(卒業生)をキャンパスに招きホームカミングデーを開催しています。今年度は10月の開催を目指してきましたが、新型コロナウイルスの感染状況の推移などを考

慮し、全国から院友の皆さまをキャンパスにお招きすることが困難と判断し、来場型イベントの開催を中止することとしました。オンラインでのイベントなどを現在企画中です。詳細は大学HPやホームカミングデー Facebook(@kokugakuin.hcd) や Instagram (@kokugakuin.homecomingday) で随時公開します。
国校友課(☎03・5466・0131)

令和3年度 大学院秋季入試

国学院大学大学院では、右表の日程で令和3年度の秋季入試を実施します。新型コロナウイルスの感染を防ぐため文学・法学・経済学研究科では秋季入学者選抜の実施方法を変更します。詳細は、大学院HPなどで確認を。
国大学院事務課(☎03・5466・0142)

感染が疑われたら保健室に連絡を

新型コロナウイルス感染症と診断された方、疑いがあると言われた方は、必ず保健室にメールで電話で連絡をしてください。
▶保健室アドレス
☎hoken@kokugakuin.ac.jp
▶渋谷TEL(平日9時~16時30分)
☎03・5466・0148
▶たまブラーザTEL(平日9時~16時)
☎045・904・7721

新型コロナウイルス 相談・受診の目安
比較的に軽微な症状 患者さ、強いだるさ、高熱など強い症状のいずれかあり
かつ以下のいずれか 高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患など持病のある人、妊婦
継続したら4日以上は必ず すぐに すぐに
帰国者・接触者相談センター 保健所の保健所などに設置。厚生労働省ホームページで連絡先が確認できる。 厚生労働省の相談窓口 受付時間 午前9時から午後5時 電話番号 0120-565653

大学院 令和3年度秋季入学者選抜						
研究科	区分	専攻	募集人員	願書受付期間	試験日・合否発送	手続期間
文学	前期	一般	神道学・宗教学 10名 文学 15名 史学 20名	8月28日(金)~9月17日(水)	【試験日】10月3日(土) 【合否発送】10月7日(水)	【一次手続】10月13日(火)~19日(日) 【二次手続】令和3年2月25日(火)~3月3日(火)
		外国人	神道学・宗教学 文学 史学 神道学・宗教学 文学 史学			
		学内成績選考	神道学・宗教学 文学 史学 神道学・宗教学 文学 史学			
		社会人	神道学・宗教学 文学 史学 神道学・宗教学 文学 史学			
		一般	神道学・宗教学 文学 史学 神道学・宗教学 文学 史学			
	後期	外国人	神道学・宗教学 文学 史学 神道学・宗教学 文学 史学	8月28日(金)~9月10日(水)	【試験日】10月7日(水) 【合否発送】10月10日(土)	
		社会人	神道学・宗教学 文学 史学 神道学・宗教学 文学 史学			
		一般	神道学・宗教学 文学 史学 神道学・宗教学 文学 史学			
		外国人	神道学・宗教学 文学 史学 神道学・宗教学 文学 史学			
		学内推薦 社会人	神道学・宗教学 文学 史学 神道学・宗教学 文学 史学			
法学	前期	一般	法学 5名	8月28日(金)~9月10日(水)	【試験日】9月26日(土) 【合否発送】9月30日(火)	【一次手続】10月3日(火)~9日(日) 【二次手続】令和3年2月25日(火)~3月3日(火)
法学	前期	学内論文選考 学内成績選考	法学 若干名			
経済学	前期	一般	5名	8月28日(金)~9月10日(水)	【試験日】9月26日(土) 【合否発送】9月30日(火)	【一次手続】10月3日(火)~9日(日) 【二次手続】令和3年2月25日(火)~3月3日(火)
経済学	前期	外国人 学内推薦 社会人	経済学 若干名			

※法学研究科(前期課程)学内論文選考と学内成績選考の秋季試験は、4年次在学者に限る

K:DNA——創立138年目を迎えた国学院大学の**遺伝子**…個人・個性を尊重する校風 若いエネルギーが未来を変える

楽しむ国大ライフ! 私たちの部会・サークル・研究会

鉄道研究会

興味異なる鉄道ファン 互いの強み生かし運営

国学院大学鉄道研究会（鉄研）は今年10月で設立5周年の若いサークルだ。鉄道や旅行が好きな学生が会員として所属。いわゆる「乗り鉄」「撮り鉄」「録り鉄」といった異なる関心や知識の持ち主が集まり、個人研究の発表や学園祭・若木祭でのイベント開催、鉄道旅などの活動を展開している。

現役会員は15人。普段は週に1度集まり個人研究を報告し合うほか、関東近郊の鉄道旅へ月に1度程度出かけ、その様子をツイッターなどの会員制交流サイト（SNS）で紹介している。

個人研究は、年に1度発行する会報誌『カンテラ』で成果を発表する。昨年10月に発行した第3号には、旧日本陸軍鉄道連隊が演習のために敷設した路線の跡地訪問記や、各地のお得切符を利用した体験談、サイコロを振って出た目によって路線や行き先を変える“先の見えない鉄道旅”の実践録などユニーク、かつ読み応えのある記事が満載されている。

昨年度は、避暑を兼ねた長野県内での夏合宿、冬には茨城県大洗町で旬のアンコウ鍋を味わう忘年会を行うなど季節感を生かした鉄道旅も開催。若木祭やホームカミングデーで、鉄道乗車券に詳しい会員が中心となって作ったオリジナル硬券を配布したり、鉄道模型やプラレールを展示したりするなど来場者に好評を博している。

活動の中でも、会員自身が鉄道会社と交渉して鉄道車両を貸し切る、年に1度の「大旅行」は多くの会員が心待ちにするビッグイベント。昨年度は「えちごトキめき鉄道（トキ鉄）」（新



潟県上越市）を利用し、車両の先頭と最後尾には会員が協力して手作りしたオリジナルデザインのヘッドマークを掲げた。また、オリジナル乗車券も持参。デザインを決める段階では、会員同士による知識の応酬が交わされ、いずれも力作ぞろいとなった。

大旅行では、会員らが持ち込んだ沿線の名産飲食物が並んだ。企画した前会長の工藤匠馬さん（神文4）は「大旅行の目的の一つは、沿線の地域文化や歴史を理解すること」としたうえで、「興味や知識が異なる会員の誰もが楽しめる。それが鉄研の活動」と話している。

詳細は、大学HP「国学院大学メディア」で公開中

陸上競技部 レース再開 好記録も

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、レースの延期や中止が相次いだ陸上競技で全国規模の大会が再開。第2戦のホクレンディスタンスチャレンジ深川大会が8日、北海道深川市で行われた。国学院大学陸上競技部からは男子1

万[㍓]に2選手が出場。今年の箱根駅伝1区2位の藤木宏太選手（神文3）は、院友の土方英和選手（令2卒・128期健体、ホンダ所属）や東京五輪男子マラソン代表の中村匠吾選手らを抑え、学内記録を塗り替える28分24秒79で、同組トップでゴールした。中西大翔選手（健体2）は28分58秒39で自己ベストを更新した。

2選手は15日に行われた同網走大会の男子5000[㍓]に出場し、中西選手が13分42秒24で学内記録を更新するなど好記録が続いた。

未来につなぐ 学術資産研究

近世・近代の神道教化を語る資料群

河野省三記念文庫一大教宣布運動関係資料一

明治前期の政府による一連の国民教化活動を大教宣布運動と呼ぶ。国学院大学の学長を務めた河野省三の旧蔵書からなる河野省三記念文庫（本学図書館所蔵）には、大教宣布運動関係の資料が充実している。

明治2（1869）年、政府は神祇官に宣教使を設置して国民教化にあたらせた。翌3年には明治天皇より「宣布大教詔」が発せられ、宣教使は全国的に国民教化を展開するも、十分な成果は挙がらなかった。そこで政府は、5年に国民教化と宗教を所管する教部省を新設し、国民教化にあたる教導職を設けて敬神愛国、天理人道、皇上奉戴からなる三

条教則を宣布させた。教導職には神官・僧侶らが任命され、三条教則をそれぞれの立場から解釈して衍義書（解説書）を作成し、大規模な国民教化運動を展開したのである。

河野文庫には、神官・僧侶らの衍義書や教導職の拠点であった大教院・神道事務局に関わる資料をはじめ、河野の専門分野である近世の神道教化や通俗教育関係資料、中世の説話集である『神道集』（河野本）なども収められており、神道教化関係資料としては他に類を見ない資料群となっている。

（研究開発推進機構助教・高野裕基）



約4500点の和装本についてまとめた『河野省三記念文庫目録』